

科目名 (科目番号)	理学療法セミナー I (064252)	教員名 縄井清志・他	学科等	理学療法	必修	履修年次	1
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			オフィスアワー		月・5	A303研究室(縄井)	
授業概要	<p>本科目は、大学生としての必要な勉強の仕方や諸課題の解決方法を身に付けるために、講義だけでなくチュートリアル教育(課題探求型自己学習法)も取り入れて医学教育を学ぶ礎を学習することを目的とする。具体的には、小グループによるゼミナール型の学習を早期から体験し、1年生で学ぶ教養教育や2年生以降に学ぶ基礎医学、さらに臨床医学の大切さを理解し、主体的に学ぶ姿勢を身に付けていただきたい。</p>						
準備学習	<p>シラバスを確認し、次回の授業内容を把握した上で授業に参加すること。授業中に出された課題は次回までに行ってくること。小グループで自分の考えを述べてもらう機会が多くあるため、考えを整理し、どのように伝えるかを考えて授業に参加すること。</p>						
授業計画	回	授業項目	学習内容・到達目標				
	1	(全体) オリエンテーション	到達目標:理学療法セミナー I の目的を理解する 学習内容:理学療法セミナー I の目的を説明する				
	2	(全体) 高校生と大学生の学びの違い	到達目標:大学生の学びについて理解する 学習内容:「生徒」と「学生」の違いを説明する				
	3~5	(小グループ) 高校生と大学生の学びの違い	到達目標:大学生としての学びについてグループ発表できる 学習内容:学生として学ぶ上での必要な態度や技術について小グループで考える。				
	6~8	情報の検索 プレゼンテーション	到達目標:テーマについて調査してまとめることができる 学習内容:情報検索・プレゼンテーションについて学習する				
	9~11	調査・報告	到達目標:理学療法士の理解を深める 学習内容:理学療法士の職域と魅力を調査し、小グループで調べ発表する				
	12~14	調査・報告	到達目標:障害と理学療法について調査して発表ができる 学習内容:理学療法士が関わる疾病・障害について調査し、小グループで調べ発表する				
	15	前期のまとめ	到達目標:大学生として学ぶ姿勢を理解する 学習内容:大学で学ぶ技術を省察する				
	16	後期のオリエンテーション	到達目標:後期の学習に向けて準備ができる 学習内容:後期科目の概観の理解と学習の仕方を学ぶ				
	17~20	レポート作成	到達目標:実験系レポートの作成について理解する 学習内容:実験系レポート作成について学習する				
	21~23	語彙力・読解力学習	到達目標:語彙力や時事問題の知識、あらゆる場面で必要な読解スキルを身につける。 学習内容:社会を理解するために必要な知識について学ぶ。				
	24~29	個人課題について 個人発表資料の作成	到達目標:個人の課題についてまとめることができ、発表できる 学習内容:個人の課題について、発表資料を作成する				
	30	セミナー全体の振り返り	到達目標:1年間の反省が行え2年時の課題を明確に把握できる 学習内容:1年間の振り返りと2年生への準備を行う				
	成績評価の方法・基準	グループ学習の報告書(70点)、個人学習の報告書(30点)の合計100点					
教科書							
参考図書							
教員からのメッセージ	<p>必要に応じてこの授業の内容を変更することがあります。 学生主体のディスカッション形式の授業であるため積極的な参加が望まれます。 大学生生活4年間の基礎になることを学ぶ授業です。積極的に参加し、他科目の学びにつなげて下さい。 なお、グループおよび個人の報告書は点数を付けて返却する</p>						